



オメプラゾール注20mg「NP」の供給制限について

当院採用薬のPPI製剤オメプラゾール注20mg「NP」が、先発品であるオメプラール注用20の回収対応の影響により、供給不安定となっております。

現在、オメプラゾール注20mg「NP」の当院納入量が、従来の7割程度となっております。オメプラゾール注20mg「NP」の院内使用量から一定量を同効薬であるタケプロン静注用へ変更する対応が必要となっております。

そのため、一部の診療科に、オメプラゾール注20mg「NP」からタケプロン静注用30mgへの代替を、お願いさせていただいているところです。

一方、同効薬であるタケプロン静注用30mgにおいても、従来を超える量の購入は困難な状況です。今後、PPI両剤の供給状況によっては、H₂ブロッカーであるガスター注射液20mg等への変更が必要となる可能性がございます。

ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

★当院採用の酸分泌抑制薬（注射薬）

オメプラゾール注20mg「NP」	タケプロン静注用30mg	ガスター注射液20mg
		
<p style="text-align: center;">供給制限中 従来の7割程度</p>	<p style="text-align: center;">供給制限中 従来を超える供給不可</p>	<p style="text-align: center;">供給制限なし</p>